

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	佐賀市役所	代表者名	佐賀市長 秀島 敏行
担当者部署	企画調整部	連絡先電話番号	0952-40-7055
担当者役職		担当者氏名	
住所	840-8501 佐賀県佐賀市栄町1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	牛島 清豪
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	牛島氏からは、現在見直し中の「佐賀市総合計画」と本指針との整合性の確認、文章として人に伝える際の文言の使い分け(「情報」と「データ」の違いなど)、今後予定されている取組み(プログラミング教育の必修化など)の追加、など大変細やかな助言をいただいている。また氏は、佐賀市のみならずICT利活用における他自治体の事例にも精通しており、常に最新の情報を提供いただける点が大変貴重である。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月24日	9時30分	10時45分		75
3-2. 派遣場所	会場名	佐賀市役所 情報課		最寄駅	佐賀駅
	所在地	佐賀市栄町1-1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 中間見直し中の佐賀市総合計画と整合性 本市の現状と次期指針における基本的な方向性と推進事例との整合性 国や県の動向との整合性 	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	次期指針に掲げる具体的な推進事例の実現による、本市総合計画の将来像の達成。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「佐賀市地域雇用創造協議会」における取組み(ICT雇用創出プロジェクト)やスマートシティ実現(官民データ連携プラットフォームの活用)に向けた取組みについて、本市における状況など情報提供をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	現在、情報提供をいただいた「佐賀市地域雇用創造協議会」における取組みやスマートシティ実現に向けた取組みについて、原課に対するヒアリングを行っているところ。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今後実施予定のパブリックコメントの結果等を踏まえ、再度最終案の確認を行っていただく予定です。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 本件は、情報課で作成した次期指針の内容について、意見や助言を求めることを主としているため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	次期指針に掲げる具体的な推進事例の実現による、本市総合計画の将来像の達成。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

